

2018年度 入学試験問題

日本史 世界史 政治・経済 数学

日本史	1～13ページ
世界史	15～27ページ
政治・経済	29～42ページ
数学	45～46ページ

注意

- (1) 日本史、世界史、政治・経済、数学から1科目を選択し解答すること。
- (2) 解答用紙は各科目別になっている。
選択しない科目の解答用紙は、試験開始30分後に回収する。
なお、回収後は科目の変更はできない。
- (3) 解答用紙には受験番号の記入欄がそれぞれ次のようにある。
日本史……………3か所
世界史……………3か所
政治・経済………3か所
数学……………表面に2か所、裏面に1か所、計3か所
各箇所とも正確、明瞭に記入すること。
- (4) 解答用紙には氏名の記入欄が1か所ある。正確、明瞭に記入すること。
- (5) 解答はすべて解答用紙の所定欄に記入すること。
- (6) 問題紙の余白は計算に使用してもよい。
- (7) 問題紙を解体して使用してはならない。
- (8) 試験開始後、問題紙に落丁・損傷がないか確認すること。
- (9) 試験終了後、問題紙は各自持ち帰ること。

日 本 史

〔 I 〕 次の (a) ～ (e) の先史・古代の日本列島の各地域を含む東アジアの状況や外交に関する文章を読んで、下記の【設問ア】～【設問ニ】に答えよ。なお、文章中の同一記号には同一語句が入る。(50点)

- (a) 旧石器時代、ユーラシア大陸と陸橋や氷橋で地続きであった時期もある日本列島の各地域の遺跡では、大陸と共通する文化的特徴をもつ打製石器が確認されている。たとえば、北海道では、中国北部やシベリアなど東北アジア一帯に広く分布する (イ) 文化が大陸同様に発達したことが知られている。(ウ) 遺跡では、多量のこうした石器が出土し、この時期の石器製作の痕跡であると想定されている。
- (b) 縄文時代のある時期に、日本列島の各地域は入り江の多い島嶼景観にかわった。縄文時代の各地の遺跡では、ユーラシア大陸各地の新石器文化と共通するような磨製石器も確認されていることから、(カ) などを用いた外洋航海も発達していたと考えられている。しかし、大陸では存在したとされる生業の牧畜については、その痕跡は日本列島のどの地域でも顕著ではなく、縄文文化は狩猟や漁労、採集を基本としていたといわれる。
- (c) 弥生時代には、ユーラシア大陸や朝鮮半島から多くの (ケ) が流入し、在来の縄文人との混血が進んだといわれる。山口県の (コ) 遺跡では、こうした (ケ) の墓が多く確認されており、屈葬などの特徴的な埋葬が確認された。また出土石器では、朝鮮半島から移入された水稻耕作と関連する (シ) や木材伐採用と想定される (ス) などの大陸系磨製石器が多く出土している。こうした石器は、その後鉄器が農耕具として普及した結果、衰退・消滅する。
- (d) 『魏書』東夷伝倭人条には、弥生時代の日本の習俗や生活が記述されている。その中に、「男子は大小と無く皆黥面文身す。(中略) 今倭の水人、好く沈没し魚蛤を捕へ、文身し亦た以て大魚・水禽を厭ふ。諸国の文身は各異なり、(中略) 尊卑差有り」と記されている。

(e) 遣隋使の派遣は、(ト) 年に開始されたことが『隋書』倭国伝から知られる。『隋書』には、「大業三年、其の王多利思比孤、使を遣はして朝貢す。使者曰く、「聞くならく、海西の菩薩天子、重ねて仏法を興すと。故、遣はして朝拜せしめ、兼ねて沙門数十人來たりて仏法を学ぶ」と」と、記されている。

【設問ア】 下線部アに該当する地質学の時代区分の名称を次の中から選び、番号を解答欄 I - B に記入せよ。

1. 第三紀 2. 鮮新世 3. 中新世 4. 更新世

【設問イ】 空欄 (イ) には、特定の形状の石核から、長さ 3 cm 前後の小さな縦長剥片を連続して剥離し、これを木や骨の柄にはめ込んで道具を作成する特徴的な石器の名称が入る。この名称を、解答欄 I - A に漢字 3 字で記せ。

【設問ウ】 空欄 (ウ) に入る遺跡名を次の中から選び、番号を解答欄 I - B に記入せよ。

1. 池上曾根 2. 紫雲出山 3. 会下山 4. 美利河

【設問エ】 下線部エに該当する、考古学の年代区分の名称を次の中から選び、番号を解答欄 I - B に記入せよ。

1. 前期旧石器時代 2. 中期旧石器時代
3. 後期旧石器時代 4. 中石器時代

【設問オ】 下線部オについて、その背景となる環境変動に関する説明で、最も適切なものを次の中から選び、番号を解答欄 I - B に記入せよ。

1. 完新世の始まり以降の地球規模の温暖化で、海進が起こったため。
2. 完新世に属する火山活動と、その火山灰土で関東ローム層が形成されたため。
3. 大気中の放射性炭素14が半減期をむかえ、濃度が急激に低下したため。
4. 氷期と間氷期が繰り返され、陸が隆起したため。

【設問カ】 空欄 (カ) には、福井県鳥浜貝塚などで出土した、航海などに用いる道具の名称が入る。その名称を、解答欄 I - A に漢字 3 字で記せ。

【設問キ】 下線部キについて、日本列島では弥生時代には、ある動物を牧畜・飼育する生業が確認できるが、その後古墳時代にはこれが衰退していることが知られている。この動物に該当する番号を解答欄 I - B に記入せよ。

1. ウ シ 2. ウ マ 3. シ カ 4. ブ タ

【設問ク】下線部クについて、その痕跡として考えられている遺跡種別と遺跡名の組み合わせで、正しい組み合わせの番号を解答欄 I - B に記入せよ。

1. テント式住居－はさみ山遺跡 2. 環濠集落－朝日遺跡
3. 環状集落－三内丸山遺跡 4. 馬蹄形貝塚－加曽利遺跡

【設問ケ】空欄（ケ）には、当時大陸から流入した新モンゴロイド系の人々の総称が入る。その名称を、解答欄 I - A に漢字 6 字で記せ。

【設問コ】空欄（コ）に入る遺跡名を次の中から選び、番号を解答欄 I - B に記入せよ。

1. 土井ヶ浜 2. 吉野ヶ里 3. 大 湯 4. 加茂岩倉

【設問サ】下線部サが大陸から移入された当時の収穫量の特徴と農業方式の組み合わせで、正しい組み合わせの番号を解答欄 I - B に記入せよ。

1. 高い生産性－上田 2. 低い生産性－乾田
3. 低い生産性－湿田 4. 高い生産性－熟田

【設問シ】空欄（シ）には、主に稲穂を摘み取る際に使用された道具の名称が入る。その名称を、解答欄 I - A に漢字 3 字で記せ。

【設問ス】空欄（ス）に入る道具の名称を次の中から選び、番号を解答欄 I - B に記入せよ。

1. 握 槌 2. 石 匙 3. 石 鍬 4. 大型蛤刃石斧

【設問セ】下線部セについて、想定される用途と道具の組み合わせで、正しい組み合わせの番号を解答欄 I - B に記入せよ。

1. 根刈り－紡錘車 2. 木材加工－尖頭器
3. 木材加工－扁平片刃石斧 4. 根刈り－石鍬

【設問ソ】下線部ソについて、大陸系磨製石器が衰退・消滅する時期と原因に関する説明で、最も適切なものを次の中から選び、番号を解答欄 I - B に記入せよ。

1. 弥生時代早期に、青銅製工具が全国的に普及したため。
2. 弥生時代前期に、乾田が成立し鉄製工具の^{さび}錆による劣化が減少したため。
3. 弥生時代中期に、精錬温度の低い青銅製工具の利用が一般化したため。

4. 弥生時代後期に、鉄製工具を用いた灌漑により、生産性向上が進んだため。

【設問タ】 下線部タの編・著者を次の中から選び、番号を解答欄 I－B に記入せよ。

1. 陳 寿 2. 段楊爾 3. 幣 帛 4. 壺 与

【設問チ】 下線部チについて、倭人の文身や生業の文化的特徴の由来を、下線部タでは、中国の南部域にあった地域・国に求めている記述がある。ここで想定されている地域・国名で、最も適切なものを次の中から選び、番号を解答欄 I－B に記入せよ。

1. 呉 2. 魏 3. 蜀 4. 晋

【設問ツ】 下線部ツについて、下線部タで言及されている、当時の日本（倭）の地域・国名として誤っている番号を解答欄 I－B に記入せよ。

1. 伊 都 2. 狗 奴 3. 奴 4. 弁 辰

【設問テ】 下線部テについて、これと関連して、当時の倭の社会の構造に関する説明で最も適切なものを次の中から選び、番号を解答欄 I－B に記入せよ。

1. 卑弥呼が中国に大夫を遣わし、漢委奴国王の印綬を受け、倭を統治した。
2. 男子には大小の身分差はないが、大夫は王に次ぐ地位にあった。
3. 大人と下戸など身分差があり、租税や刑罰などの制度も整っていた。
4. 渡来人が海を渡って倭に入り、職掌により技術者集団が身分編成された。

【設問ト】 空欄（ ト ）に入る西暦年を、解答欄 I－A に算用数字で記せ。

【設問ナ】 下線部ナに該当する人物名を、解答欄 I－A に漢字 4 字で記せ。

【設問ニ】 下線部ニは、隋王朝のある皇帝を指していると考えられる。この人物を次の中から選び、番号を解答欄 I－B に記入せよ。

1. 明 帝 2. 安 帝 3. 武 帝 4. 煬 帝

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、下記の設問に答えよ。ただし、同じ記号の空欄には、同じ語が入る。(50点)

(1) 十三世紀に入ると南宋との交流はさらに活発になり、陳和卿のような宋人が多数北九州などに渡来、移住し、それらの宋人のなかには神人・寄人になって、荘園・公領に給田畠を与えられる人もみられるようになった。(中略) 列島側からも、栄西や俊芿、さらに道元などの僧侶をはじめ、中国大陸に多くの人が渡航し、宋の文化や学問、技術、思想は、列島社会に大きな影響を与えるようになった。^a

こうした宋風文化を取り入れる点でも、東国「国家」一鎌倉は非常に積極的であり、北条政子が栄西を鎌倉に招いて(b)の開山としたのははじめ、將軍頼家は栄西を援助して京都に(c)を建て、(d)もまた前述したように宋の文化にただならぬ関心を示しており、栄西は(d)に、宋から渡来した茶に関する『喫茶養生記』を献上している。

京都をはるかにしのぐこのような鎌倉の動きは、新しく確立した王権を宋風の文化によって荘厳しようとする意図をもつものであったが、東国の新王権成立にともなう列島社会の激動のなかで、きびしい緊張を強いられた王朝の側にも、新たな文化、思想の動きが見られるようになった。

たとえば、藤原隆信の作とされる源頼朝像、平重盛像(これについては、頼朝・重盛ともに疑問とする説がある)など写実的な技法で人の個性を見事に描いた(e)があらわれ、運慶、快慶など慶派の仏師による肖像彫刻がつくられたのはその好例とい^fってよ^gい。^h

(網野善彦著『日本社会の歴史(中)』より)

【設問 a】下線部 a のような状況の一方で、国内の僧侶の活動も注目される。踊念仏で著名な時宗を開いた一遍もそうであるが、その活動を描いた「一遍上人絵伝」を《図版》より選び、その番号をⅡ-Bの a に記入せよ。

【設問 b】本文中、空欄(b)にあてはまる寺院名を、解答欄Ⅱ-Aの(b)に漢字で記せ。

【設問 c】本文中、空欄(c)にあてはまる寺院名を、解答欄Ⅱ-Aの(c)に漢字で記せ。

【設問 d】空欄（ d ）にあてはまる将軍の名を、解答欄Ⅱ－Aの（d）に漢字2字で記せ。

【設問 e】空欄（ e ）にあてはまる適切な語句を、解答欄Ⅱ－Aの（e）に漢字2字で記せ。

【設問 f】下線部 f、運慶の作品を後の《図版》より選び、その番号を解答欄Ⅱ－Bの f に記入せよ。

【設問 g】下線部 g、快慶の作品を同様に《図版》より選び、その番号を解答欄Ⅱ－Bの g に記入せよ。

【設問 h】下線部 h で、運慶・快慶以外の「慶派の仏師」の作品とされるものを同様に《図版》より選び、その番号を解答欄Ⅱ－Bの h に記入せよ。

(2) 守護大名だけでなく、九州、中国、四国、山陰などの海の領主たちも、「(i)」「海賊」といわれ朝鮮王国、室町幕府に禁圧されながら、交易や航海の安全を保持する広域的な組織を形成しつつあった。(中略) 室町幕府－日本国王と明の皇帝、朝鮮国王との間の公的な貿易、外交関係の形成は、こうした商業交易網を傘下に収めて統制しようとする諸国家の努力のあらわれといえるが、実質的には、こうした海の領主のネットワークに支えられて、はじめて実現した体制であった。

とくにこうした中国大陸との交渉にあたって大きな役割を果たしたのは禅僧であり、大陸との頻々たる往来のなかで身につけた語学力、あるいは経営能力は幕府や守護大名に尊重され、政治的にも大きな影響力を持つようになっていた。

なかでも、幕府の定めた五山十刹の制度のなかに、その立場を保証された相国寺をはじめとする臨済派の禅僧たちの活躍は目ざましいものがあり、幕府^pの外交文書の作成、勘合貿易の実務をはじめ、五山文学といわれる詩文の上でも大きな遺産を残し、書籍の出版にも携わるとともに、宋元風の建築や(r)の庭園、水墨画など、文化のあらゆる面に強い影響^qを与え、宋学－朱子学^sも禅僧たちを通じて、本格的に受容されるようになったのである。

(網野善彦著『日本社会の歴史(下)』より)

【設問 i】空欄（ i ）には、略奪したり密貿易を行ったりした武装集団の名

- 称が入る。その語句を、解答欄Ⅱ－Aの（i）に漢字2字で記せ。
- 【設問 j】 下線部 j、室町幕府3代将軍足利義満が造営した金閣を《図版》より選び、その番号をⅡ－Bの j に記入せよ。
- 【設問 k】 j の時代、禅の公案を描いた禅機画が流行したが、それに該当する作品を《図版》より選び、その番号をⅡ－Bの k に記入せよ。
- 【設問 l】 前問 k の作者名を、解答欄Ⅱ－Aの（1）に漢字2字で記せ。
- 【設問 m】 室町幕府8代将軍義政は、東山に銀閣を造営したが、その写真を《図版》より選び、その番号をⅡ－Bの m に記入せよ。
- 【設問 n】 義政は、mの東山山荘に東求堂を建立した。この東求堂の書院を《図版》より選び、その番号をⅡ－Bの n に記入せよ。
- 【設問 o】 前問 n の名称を解答欄Ⅱ－Aの（o）に、漢字3字で記せ。
- 【設問 p】 下線部 p、相国寺の名目上の開山であり、足利尊氏の厚い帰依を受けた禅僧は誰か。その人物名を、解答欄Ⅱ－Aの（p）に漢字4字で記せ。
- 【設問 q】 下線部 q、宋風建築の代表のひとつである東大寺の建造物を《図版》より選び、その番号をⅡ－Bの q に記入せよ。
- 【設問 r】 空欄（ r ）は、当時禅宗寺院で流行した庭園の形式である。それを解答欄Ⅱ－Aの（r）に漢字3字で記せ。
- 【設問 s】 下線部 s、水墨画を代表する雪舟の作品「秋冬山水図」の「秋景」を《図版》より選び、その番号をⅡ－Bの s に記入せよ。
- 【設問 t】 下線部 t、朱子学とは別に、南宋時代の陸象山の説を受け、明代に創始された知行合一を説く儒学の一派は何か。その名称を解答欄Ⅱ－Aの（t）に漢字3字で記せ。

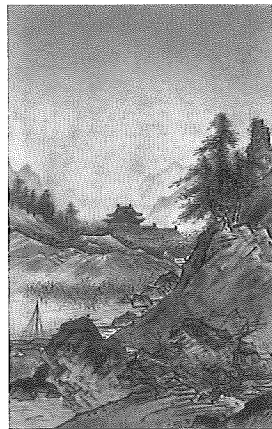
《图版》



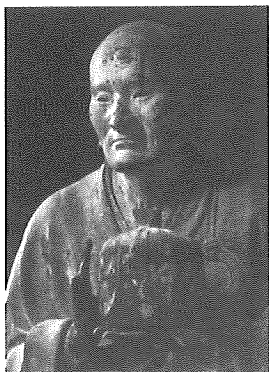
1



2



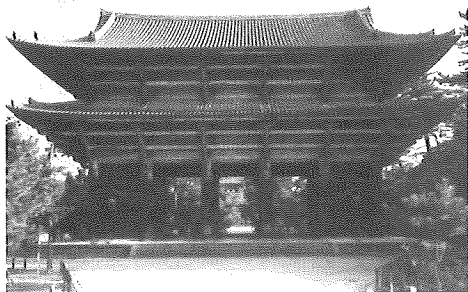
3



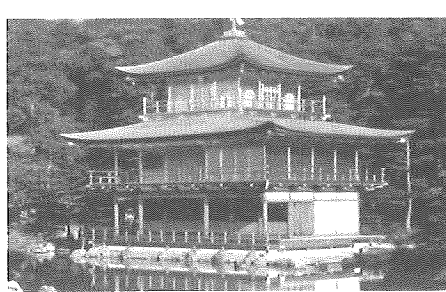
4



5



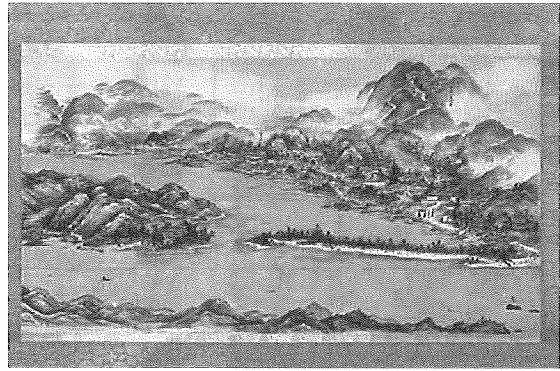
6



7



8



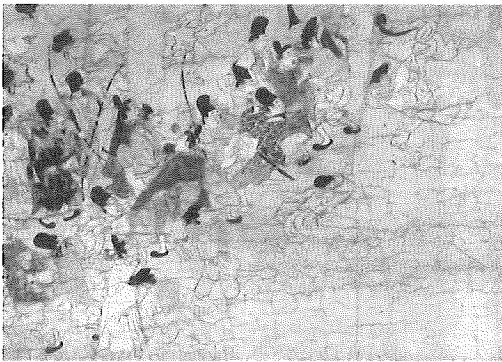
9



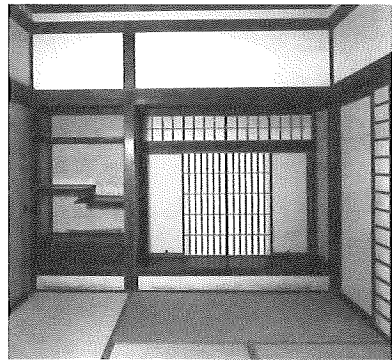
10



11



12



13

〔Ⅲ〕 次の(1)(2)の文章を読み、文中の下線部または空欄に対応する下記の【設問 a】～【設問 h】および【設問ア】～【設問コ】に答えよ。なお、同一記号の空欄には同一語句が入る。(50点)

(1) 17世紀末頃には全国市場が確立し、三都をはじめとする都市部で住民の消費需要の多様化がみられた。これに応じて各地で商品生産が活発化し、例えば出羽の(a-①)、山城の茶、備後の蘭草、阿波の(a-②)など、風土に適した特産物が生み出されるようになった。また、生産地と都市の間屋・仲買との売買の場である卸売市場^アが三都などに発達し、都市と村落を結ぶ役割を果たしていた。

この時代、農業以外の諸産業もめざましい発達を遂げた。漁業では、新しい網漁法による九十九里浜での(b-①)漁や、松前での(b-②)漁が盛んになり、ともに商品作物栽培の魚肥として大いに利用されることとなった。しかし後者の蝦夷地での漁の多くは、過酷なアイヌ支配^カを伴うものでもあった。

鉱山業も、採掘・精錬技術の進歩によって大きく発展した。各地で金銀銅^ウの鉱山が開発され、多くの鉱山町がうまれた。また鉄については、玉鋼が広く農・工具に加工され、産業発展の基礎を支えた。

一方、手工業としては、庶民の需要に応えるために麻・木綿・絹などの織物業が発展した。高度な技術を用いる高級絹織物は、当初京で独占的に生産されていたが、18世紀中頃にはその技術は桐生・足利など各地に広まっていった。また陶磁器についても、朝鮮から伝わった技術が普及し、各地で生産されるようになった。特に尾張藩の専売品となった(オ)は、日用食器として量産された。

醸造業では、民衆の飲酒の増加によって酒造が大きく発達した。また食生活の向上を背景として、調味料である醤油の生産も盛んとなった。上方での酒造業の隆盛は、江戸への酒荷専用の海運^カである樽廻船を生み出したが、酒以外の商品も積み込んだことで、大型帆船を用いた(d)廻船との間に争いが起こるようになった。

【設問 a】空欄(a-①)(a-②)には、染色原料となる植物名が入る。それぞ

れにあてはまる商品作物の名称を、解答欄Ⅲ－Aに漢字で記せ。

【設問ア】 次の卸売市場のうち、江戸にあったものはどれか。1つ選んでその番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 日本橋魚市場 | 2. 雑喉場魚市場 |
| 3. 天満青物市場 | 4. 枇杷島青物市場 |

【設問b】 空欄（b－①）（b－②）には、魚肥に加工される代表的な2つの魚種が入る。それぞれにあてはまる魚種の名称を、解答欄Ⅲ－Aに漢字1字で記せ。

【設問c】 松前氏によって支配され、交易権が家臣に知行として与えられたアイヌとの交易地を何と呼ぶか。解答欄Ⅲ－Aに漢字で記せ。

【設問イ】 近世の鉱山業に関する文として、誤っているものを次のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 17世紀前半、日本は世界有数の金銀の産出国であった。
2. 17世紀後半、銅は長崎貿易の主要輸出品となった。
3. 日本のたたら製鉄は、鉄鉱石を原料としていた。
4. 近世の主要な鉱山は、幕府の直営となっていた。

【設問ウ】 次の鉱山と所在地の組み合わせのうち、誤っているものを1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 石見銀山－島根県 | 2. 生野銀山－兵庫県 |
| 3. 足尾銅山－群馬県 | 4. 別子銅山－愛媛県 |

【設問エ】 次の織物のうち、麻を原料とするものを1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 西陣織 | 2. 丹後縮緬 | 3. 上田紬 | 4. 奈良晒 |
|--------|---------|--------|--------|

【設問オ】 空欄（オ）にあてはまる語句を次のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

- | | | | |
|---------|--------|--------|--------|
| 1. 伊万里焼 | 2. 清水焼 | 3. 九谷焼 | 4. 瀬戸焼 |
|---------|--------|--------|--------|

【設問カ】 次の醸造地のうち、播磨国の醤油産地として知られるものを1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

- | | | | |
|------|-------|-------|-------|
| 1. 灘 | 2. 伊丹 | 3. 池田 | 4. 龍野 |
|------|-------|-------|-------|

【設問 d】空欄（ d ）にあてはまる語句を、解答欄Ⅲ－Aに漢字で記せ。

(2) 日本の産業革命の中心は、綿糸を生産する紡績業にあった。幕末以来、（キ）製の綿製品の輸入に押されて、綿花の栽培や綿糸・綿織物の生産は一時衰退した。しかし原料糸に輸入綿糸を用い、手織機を改良することなどによって、綿織物の生産はしだいに上向いていった。

このような綿織物業の回復は、原料糸を供給する紡績業の勃興の前提となった。明治16（1883）年には（e）らが設立した大阪紡績会社が開業し、輸入の紡績機械と蒸気機関を用いた1万鍾の大規模経営に成功した。これに刺激されて機械製の綿紡績会社が次々と設立されていった。こうして明治23（1890）年には綿糸の生産量が輸入量を上回り、明治30（1897）年には輸出量が輸入量を超えるまでになった。

一方、国産の繭を原料とした（f）の輸出で外貨を獲得する製糸業の役割も重要であった。幕末以来、（f）は最大の輸出品であり、製糸業は輸出産業として急速に発達した。日清戦争後には、家内工業的な座繰製糸にかわる（g）製糸によってその生産量はますます増加し、明治42（1909）年、日本はついに（ク）を追いこして世界最大の輸出国となった。

以上のような産業革命の進展に伴い、過酷な条件下で働かされる賃金労働者が急速に増加していった。待遇改善や賃金引き上げを求めて、彼らは日清戦争前後からストライキを起こすようになった。そこには、（h）らキリスト教社会主義者の影響がみられたが、政府は明治33（1900）年に（ケ）を制定し、労働者の団結権・ストライキ権を制限して労働運動を取り締まった。その反面で、政府は労働条件を改善して労資対立を緩和しようとする立場から、工場法の制定をめざした。

【設問キ】空欄（キ）にあてはまる国名を次のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. アメリカ
2. イギリス
3. フランス
4. 清

【設問 e】空欄（ e ）は、国立銀行条例の制定にも尽力した人物である。あてはまる人物名を、解答欄Ⅲ－Aに漢字で記せ。

余白

世界史

〔 I 〕 次の文章を読み、設問A～Dに答えなさい。(50点)

アッバース朝は、第5代カリフの(a)の治世に最盛期を迎えたが、その後9世紀には、マムルーク勢力の増大によってカリフ権力が低下し、またエジプトの(b)朝や西トルキスタンの(c)朝などの自立によってカリフの主権のおよぶ範囲が縮小した。10世紀に入ると、イランに成立したシーア派のブワイフ朝は、946年にバグダードに入城し、その君主はカリフから(d)に任じられて、統治の実権を与えられた。一方、北アフリカに成立したシーア派のファーティマ朝は、969年にエジプトを征服した。ファーティマ朝君主はアッバース朝カリフの権威を否定してカリフを称し、これに対抗してイベリア半島の(e)朝君主もカリフを称したので、イスラーム世界には一時3人のカリフが並び立った。

1038年に成立したセルジューク朝の始祖(f)は、1055年にブワイフ朝を倒してバグダードに入城し、アッバース朝カリフから、支配者を意味する(g)の称号を与えられた。セルジューク朝のイラン人宰相(h)は、領内の主要都市に学院を建設し、スンナ派の振興に努めた。1169年にエジプトでアイユーブ朝を樹立した(i)は、シリアに領域を拡大し、1187年には十字軍からイェルサレムを奪回した。1250年にアイユーブ朝のマムルーク軍団が樹立したマムルーク朝は、第5代君主(j)の治世に、シリアに侵入したモンゴル軍を撃退し、アッバース朝カリフをカイロに復活させ、メッカ・メディナの両聖都を保護下におさめて、そのイスラーム国家としての権威を高めた。

設問A 文中の空欄（ a ）～（ j ）に入る最も適切な語句を次の語群から一つずつ選び、番号を解答欄 I - A に記入しなさい。

【語群】

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. アイバク | 2. アクバル |
| 3. アリー | 4. イスマーイール |
| 5. イドリース | 6. イブン＝アブドゥル＝ワッハーブ |
| 7. イブン＝シーナー | 8. イブン＝バットウータ |
| 9. イブン＝ハルドゥーン | 10. イブン＝ルシュド |
| 11. ウスマーン | 12. ウラマー |
| 13. ガズナ | 14. カラ＝ハン |
| 15. 後ウマイヤ | 16. ゴール |
| 17. サトラップ | 18. サーマーン |
| 19. サラーフ＝アッディーン | 20. シャー |
| 21. スーフイー | 22. スルタン |
| 23. 大アミール | 24. タバリー |
| 25. トゥグリル＝ベク | 26. トゥグルク |
| 27. トゥールーン | 28. ナスル |
| 29. ニザーム＝アルムルク | 30. バイバルス |
| 31. バーブル | 32. ハルジー |
| 33. ハールーン＝アッラシード | 34. ファラオ |
| 35. フワーリズミー | 36. マフディー |
| 37. ムハンマド＝アリー | 38. ムワッヒド |
| 39. ラシード＝アッディーン | 40. ロディー |

設問B 下線部(あ)(い)に関する次の記述1～4のうち、誤っているものを一つ選び、
解答欄I－Bに記入しなさい。

(あ) 北アフリカについて。

1. ヴァンダル王国は、ユスティニアヌス帝に滅ぼされた。
2. 11世紀に成立したムラービト朝は、マラケシュに都をおいた。
3. オスマン帝国は、14世紀にチュニジア・アルジェリアに領域を拡げた。
4. フランスは、1881年にチュニジアを保護国にした。

(い) メッカ・メディナについて。

1. カーバは、預言者ムハンマドによるメッカ征服まで、多神教の神殿だった。
2. 預言者ムハンマドは、メッカでウンマを成立させた。
3. 預言者ムハンマドによるヒジュラが行われた年は、イスラーム暦元年とされている。
4. オスマン帝国は、マムルーク朝を滅ぼして、メッカ・メディナを保護下においた。

設問C 下線部(i)～(iv)に関する次の記述(a)(b)について、(a)(b)ともに正しい場合は数字1、(a)のみ正しい場合は数字2、(b)のみ正しい場合は数字3、(a)(b)ともに正しくない場合は数字4を、解答欄I－Cに記入しなさい。

(i) アッバース朝について。

- (a) ティグリス川西岸に首都バグダードが造営された。
- (b) アラブ人のみが政府の要職に登用された。

(ii) カリフについて。

- (a) 正統カリフの初代はウマルである。
- (b) カリフの原語であるハリーファは、預言者ムハンマドの後継者を意味する。

(iii) イベリア半島について。

- (a) 後ウマイヤ朝はコルドバを首都とした。
- (b) イベリア半島最後のイスラーム王朝は、ナスル朝である。

(iv) シリアについて。

- (a) アラブ人は、正統カリフ時代にシリアを征服した。
- (b) 661年にシリア総督のマンスールは、ウマイヤ朝を開いた。

設問D 下線部(ア)～(エ)に関連する以下の問いに対する答えを、解答欄I－Dに記入しなさい。

(ア) 1501年にイランで成立したシーア派の王朝の名称を答えよ。

(イ) ブワイフ朝によって創始された、一定の土地の徴税権を軍人に与える制度の名称を答えよ。

(ウ) ファーティマ朝がカイロに建設し、シーア派の学問の中心となる学院を併設したモスクの名称を答えよ。

(エ) モンゴル軍を率いて西アジアに進出し、イル＝ハン国を開いた人物の名前を答えよ。

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、設問A～Cに答えなさい。

(50点)

西ヨーロッパ世界は、11～13世紀にかけての十字軍遠征や聖地巡礼の流行が（ a ）やイスラーム圏との接触から得た知識や技術をもたらしたことで、大きな変革期をむかえた。遠隔地交易が盛んになり、大開墾による農業生産高が向上し、商工業の活性化で都市が成長した。12世紀ルネサンスとよばれるこの時代の文化的な展開について言うならば、カール大帝（シャルルマーニュ）の宮廷で⁽¹⁾すでに始まっていたラテン語と古典文化の復興運動に加え、ギリシア思想やアラビアの学術書がラテン語に翻訳されるようになり、（ b ）哲学と神学を統合してスコラ学が発展した。知の活性化が大学の成立へとつながったのはこの時代⁽²⁾である。またカトリック教会の絶大な指導力と教会や修道院の富の蓄積が、半円形アーチを用いた重厚なピサ大聖堂のような（ c ）様式、次いでシャルトル大聖堂のような鋭い尖塔^{せんとう}とステンドグラスを特色とする（ d ）様式という新しい宗教建築を生み出した。また一方では、英雄の武勲や恋愛をテーマにした『アーサー王物語』、『ローランの歌』やドイツの（ e ）など、口語（俗語）による英雄叙事詩や騎士道物語が流行した。

14～15世紀には、凶作^{きょうさく}や飢饉^{ききん}、（ f ）（黒死病）の流行によって人口が激減し、労働力が不足したことが、経済の停滞や社会的不安の原因となり、ヨーロッパ各地で農民一揆^{いっき}の勃発や封建貴族の没落、教皇権の動揺をまねいた。⁽³⁾しかし、そのような時代において、イタリアでは（ g ）貿易による都市の繁栄を背景に、人間の理性や感性を重視する新たな文化運動が始まった。それは、古典の思想や文芸を手本としたためにルネサンス（古典復興）と呼ばれる。14世紀にはいち早く、毛織物や銀行業で豊かな経済力を蓄えたトスカナ地方のフィレンツェで、（ h ）がラテン語の古典研究を通じた詩を編み、ダンテ、ボッカチオらが人間のありのままの姿を描き出す文学作品を執筆した。⁽⁴⁾また美術では、近代イタリア絵画の祖と位置付けられる画家ジョットは、人体と空間の自然な表現を探求し始めた。

15世紀には、この都市でメディチ家をはじめとする富裕な市民が学問・芸術の庇護者となり、彫刻家ドナテロは中世以来途絶えていた堂々とした立体的な人

体表現を、また画家ボッティチェリはギリシア・ローマの神話的主題を復活させた。建築家（ i ）は、13世紀の（ d ）様式を特徴づける尖塔ではなく、サンタ＝マリア大聖堂のような円蓋（丸屋根）と安定した水平性を特色とするルネサンス建築の基礎を築いた。また南北ヨーロッパ商業の中継と毛織物工業で発展したフランドルでは、ファン＝アイク兄弟が油彩技法による緻密な写実性を特色とする肖像画を描いた。

ルネサンスは16世紀前半に、教皇庁が復権を果たしたローマを舞台に、最盛期を迎える。レオナルド＝ダ＝ヴィンチ、ラファエロ、ミケランジェロらは、君主や教皇を後ろ盾に活躍した。カトリック教会の総本山であるサン＝ピエトロ大聖堂は、教皇（ j ）の時代から1世紀半の歳月をかけて再建された、ルネサンス建築を代表する壮大な宗教建築であるが、その造営資金捻出のために教皇レオ10世が行った施策が、マルティン＝ルターによる宗教改革の導火線となった。

設問A 文中の（ a ）～（ j ）に入る最も適切な語を次の語群からひとつずつ選び、番号を解答欄Ⅱ－Aに記入しなさい。同一記号は同一語句とする。

【語群】

- | | | |
|------------|-----------------|--------------|
| 1. アリストテレス | 2. インノケンティウス3世 | |
| 3. ウルバヌス2世 | 4. オスマン帝国 | 5. 『カンタベリ物語』 |
| 6. 『愚神礼賛』 | 7. グレゴリウス7世 | 8. ゴシック |
| 9. コレラ | 10. ジェノヴァ | 11. 神聖ローマ帝国 |
| 12. ソクラテス | 13. 地中海 | 14. チフス |
| 15. ナポリ | 16. 『ニーベルンゲンの歌』 | |
| 17. ビザンツ帝国 | 18. 『ファウスト』 | 19. プラトン |
| 20. ブリュエゲル | 21. ブルネレスキ | 22. ペスト |
| 23. ベトラルカ | 24. 北海 | 25. ホルバイン |
| 26. ミラノ | 27. ユリウス2世 | 28. レオ3世 |
| 29. ロココ | 30. ロマネスク | |

設問B 下線部(1)～(5)に関する次の設問について、aのみ正しい場合は数字の1を、bのみ正しい場合は数字の2を、a・bともに正しい場合は数字の3を、a・bともに正しくない場合は数字の4を解答欄Ⅱ-Bに記入しなさい。

(1)

- a. カール大帝の宮廷における文芸復興運動の中心となった学者のなかにエラスムスが挙げられる。
- b. カール大帝にローマ皇帝の帝冠を与えた教皇はヨハネス12世である。

(2)

- a. 西ヨーロッパで12世紀に成立した初期の大学のうち、神学で有名なのはパリ大学である。
- b. 西ヨーロッパで最初期に成立したおもな大学には、神学・哲学・医学の三学部があり、基礎的な教養科目として自由七科も教育された。

(3)

- a. フランス王はローマの教皇に対抗してアヴィニョンに別の教皇を立て、教会大分裂（大シスマ）を引き起こした。
- b. 教会大分裂は神聖ローマ皇帝の提唱によって開かれたコンスタンツ公会議において1410年に終わりをむかえた。

(4)

- a. ダンテやボッカチオの影響下に同時代のイギリスで『カンタベリ物語』を執筆したのはシェークスピアである。
- b. マキアヴェリは『君主論』において政治を宗教・道徳から切り離す近代的な政治観を表した。

(5)

- a. 1521年、マルティン＝ルターは教皇から破門され、神聖ローマ皇帝マクシミリアン1世にヴォルムスの帝国議会に呼び出されたが、自説を撤回しなかった。
- b. ルター派の信仰を容認する宗教和議が1555年にアウクスブルクの帝国議会で成立した。

設問C 以下の文章を読み、設問(1)~(5)にふさわしい解答を解答欄Ⅱ-Cに記入しなさい。

マルティン＝ルターが先導した宗教改革は、西ヨーロッパの芸術のあり方にも大きな変革をもたらした。ローマ＝カトリック教会を批判する宗教改革は、聖書主義を基本方針としたために、プロテスタントに改宗した都市や国ではカトリック教会が布教の重要な手段と位置づけていた宗教美術がすたれ、17世紀にかけて肖像画や風俗画、風景画、静物画などが開花していった。一方で、カトリック教会は、プロテスタントに対抗し自己革新のために反(対抗)宗教改革を行い、人間の感覚に直接訴えかけるような芸術を大いに推奨した。またフランスでは絶対王政期の宮廷が文化の担い手となり、建築・絵画・彫刻・庭園を総合した絢爛豪華な宮殿が造営され、悲劇・喜劇の演劇も発展した。

- (1) 17世紀のオランダを代表し、光と闇の表現に優れ、「夜警」を描いた画家は誰か。
- (2) 1545～63年にかけてカトリック教会が教皇の至上権と教義の再確認を行った公会議が開催されたのはどこか。
- (3) 17世紀フランスの絶対王政期に花開いた芸術は何様式と呼ばれるか。
- (4) 17世紀のフランドルで、弟子のファン＝ダイクとともに活躍し宗教や歴史を主題とする壮大な絵画を多数制作した画家は誰か。
- (5) ルイ14世時代のフランスでは、悲劇ではコルネイユとラシーヌが活躍したが、鋭い人間観察に基づく喜劇を代表する作家は誰か。

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、設問1～7に答えなさい。

(50点)

20世紀初頭、中国では、列強による帝国主義的分割の危機に直面した清朝に対する不満が高まっていた。清朝の打倒をめざす漢族による革命運動がさかんになると、孫文は、⁽¹⁾三民主義を掲げ、革命諸団体の結集をはかって東京で(1)を結成した。

1911年、鉄道国有化を強行する清朝に反発した四川暴動が起こると、(2)の軍隊の一部が革命派の影響もあって蜂起した。省の実力者らとともに清からの独立を宣言し、⁽¹⁾辛亥革命がはじまった。革命軍は帰国した孫文を臨時大總統に選出し、1912年1月、アジア初の共和国である中華民国の建国が宣言された。

1919年のパリ講和会議で、中国が主張した二十一カ条要求の取消しや(3)のドイツ利権返還の求めがしりぞけられると、⁽²⁾民主や自由などの新たな世界思潮に触れていた北京の学生を中心に抗議デモが行われた。この動きを受けて中国政府も(4)条約の調印を拒否せざるを得なかったが、他方で国際連盟の原加盟国となるなど、国際的な地位向上に努めた。

1921年に、陳独秀を指導者とする中国共産党がコミンテルンの支援によって結成される一方、1919年に成立した中国国民党の強化をめざす孫文も、1924年に⁽¹⁾中国国民党第1回大会を開催し、ソ連の援助を受け入れるとともに、共産党員が個人の資格で入党することを認めた。

1925年7月、国民党は(5)で国民政府を樹立し、翌年には蒋介石率いる国民革命軍が租界などの外国利権を回収しながら、全国統一をめざして⁽³⁾北伐を開始した。蒋介石は北京政府の張作霖を奉天に敗走させた。張作霖が殺害されると、その子張学良は国民政府に従ったため、国民政府は中国をひとまず統一した。北伐に対して日本は⁽⁵⁾くりかえし干渉したが、1931年に中国東北部で軍事行動を起こし、清朝最後の皇帝であった溥儀を執政として満洲国を建てた。中国国内ではこうした日本の行動に対する反発が強まっていたが、国民政府は日本への即時抵抗よりも、国防力強化と共産党の鎮圧を優先した。⁽⁴⁾国共内戦は、1936年、張学良が蒋介石を監禁した(6)、さらに翌年7月に勃発した日中戦争をきっかけにして第二次国共合作が成立するまで続いた。日本軍に首都南京を占領された国

民政府は、(7) に首都を移し、英米仏ソなどから支援を受けながら抵抗を続けた。

日本の敗戦後、国民党と共産党は再び内戦に突入した。1949年、共産党の勝利が迫ると、国民党と距離をとる民主諸党派が共産党を中心に集まり、人民政治協商会議を開催した。次いで毛沢東⁽⁴⁾を主席、(8) を首相とする中華人民共和国が成立した。一方、蔣介石率いる国民党は1945年以来中華民国の統治下におかれていた台湾⁽⁴⁾に逃れ、台湾海峡を挟んで北京政府と対峙した。中国の中央政府を主張する両政府が並立する、いわゆる「二つの中国」⁽⁵⁾のもとで、各国はこのどちらかを選択して国交を結ぶ必要に迫られた。

設問1 空欄(1)～(8)に入る最も適切な語句を選択肢1～4から一つ選び、解答欄Ⅲ-Aに記入しなさい。

- | | | |
|-------|------------|-------------|
| (1) | 1. 興中会 | 2. 新軍 |
| | 3. 中国同盟会 | 4. 中華革命党 |
| (2) | 1. 上海 | 2. 武昌 |
| | 3. 漢陽 | 4. 惠州 |
| (3) | 1. 山東半島 | 2. 揚子江流域 |
| | 3. 九竜半島 | 4. 遼東半島 |
| (4) | 1. 九カ国 | 2. セーヴル |
| | 3. ヴェルサイユ | 4. サン＝ジェルマン |
| (5) | 1. 武漢 | 2. 南京 |
| | 3. 北京 | 4. 広州 |
| (6) | 1. 五・三〇事件 | 2. 西安事件 |
| | 3. 第二次上海事変 | 4. 南京事件 |
| (7) | 1. 成都 | 2. 瑞金 |
| | 3. 重慶 | 4. 延安 |
| (8) | 1. 鄧小平 | 2. 周恩来 |
| | 3. 劉少奇 | 4. 華国鋒 |

設問 2 下線部(ア)～(オ)について、以下の問いに対する答えを解答欄Ⅲ－Bに記入しなさい。

(ア) 下線部(ア)について、共和国の建設を唱えた民権主義、貧富の格差是正を主張した民生主義のほか、満洲王朝の打倒を唱えたもう一つの項目を何というか。

(イ) 下線部(イ)について、同大会で採択された方針を何というか。

(ウ) 下線部(ウ)について、このとき日本が行った出兵において、国民革命軍との間で起こった軍事衝突事件を何というか。

(エ) 下線部(エ)について、毛沢東の指示によって1958年に開始された第2次五カ年計画で、目標とされた「大躍進」を遂行するために農村で編成された組織を何というか。

(オ) 下線部(オ)に関し、1947年に台北を起点に起こった民衆の大規模な抗議運動を、戒厳令下で武力鎮圧した事件を何というか。

設問 3 波線部(1)の辛亥革命に関連する次の文のうち正しいものを一つ選び、解答欄Ⅲ－Aに記入しなさい。

1. 辛亥革命の背景には、光緒新政で約束された国会の早期開設や地方自治を求める声があった。
2. 1912年末から行われた国会選挙で第一党となった国民党は、孫文を正式に大総統に選出した。
3. 大総統に就いた袁世凱は、中華民国臨時約法にのっとって議会中心の政治運営を行った。
4. 中華民国は、清朝と列強との間で結ばれた条約の廃棄を宣言した。

設問4 波線部(2)について述べた次の文X・Yと、それに該当する語句a～dの組合せとして正しいものを、次の1～4のうちから一つ選び、解答欄Ⅲ-Aに記入しなさい。

X 白話文学とよばれる、わかりやすい書き言葉で文学を表現しようとする運動を提唱した。

Y 陳独秀が創刊した雑誌で、欧米思想を紹介するとともに儒教批判を展開した。

a 胡適 b 李大釗 c 『民報』 d 『新青年』

1. X—a Y—c 2. X—a Y—d
3. X—b Y—c 4. X—b Y—d

設問5 波線部(3)の北伐に関連して、北方軍閥とその指導者の組合せとして正しいものを一つ選び、解答欄Ⅲ-Aに記入しなさい。

1. 安徽派—段祺瑞 2. 安徽派—呉佩孚
3. 奉天派—梁啓超 4. 奉天派—林彪

設問6 波線部(4)の国共内戦に関連して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを次の1～6のうちから一つ選び、解答欄Ⅲ-Aに記入しなさい。

Ⅰ 江西省に中華ソヴィエト共和国臨時政府が成立した。

Ⅱ 共産党が、抗日民族統一戦線の形成をよびかける「八・一宣言」を発表した。

Ⅲ 蔣介石がクーデタを起こし、共産党を弾圧した。

1. Ⅰ—Ⅱ—Ⅲ 2. Ⅰ—Ⅲ—Ⅱ 3. Ⅱ—Ⅰ—Ⅲ
4. Ⅱ—Ⅲ—Ⅰ 5. Ⅲ—Ⅰ—Ⅱ 6. Ⅲ—Ⅱ—Ⅰ

設問7 波線部(5)の「二つの中国」に関連して述べた次の文のうち、正しいものはいくつあるか。次の1～4のうちから一つ選び、解答欄Ⅲ-Aに記入しなさい。

- ・西側諸国の一員であるイギリスは、1950年に中華人民共和国政府を承認した。
- ・日本はサンフランシスコ講和条約発効に合わせて中華民国政府との間に国交を結んだ。
- ・中華人民共和国政府は、日本が国際連合に加入した際の安全保障理事会常任理事国であった。

1. 1つ 2. 2つ 3. 3つ 4. 無し

余白

政 治・経 済

〔 I 〕 次の文章を読み、下の設問（設問 1～設問 6）に答えよ。 (50点)

1945年、第二次世界大戦に連合国として参加した50カ国が出席する（ア）会議が開催され、国際連合（国連）憲章が採択された。国連と加盟国^㉑が守るべき原則を定めた国連憲章は、紛争の平和的解決を原則としている。しかし、これが十分な効果を上げない場合、国連安全保障理事会（安保理）は、第7章「平和に対する脅威、平和の破壊及び侵略行為に関する行動」に従って経済制裁や軍事行動などの（イ）をとることができる。

とはいえ、（イ）は、安保理常任理事国^㉒に与えられた拒否権（国連憲章第27条）のために実現しないことも少なくない。とりわけ冷戦中は、アメリカ合衆国とソビエト連邦の対立によって安保理が機能不全に陥ることがしばしばあった。たとえば、1983年のアメリカによるグレナダ侵攻に際して、安保理がなんらの行動も取れなかったことは、よく知られている。1950年にはじまった朝鮮戦争^㉓では、アメリカをはじめとする16カ国が朝鮮半島に「国連軍」を派遣した。しかし、これは国連憲章第43条で規定される加盟国と国連の（ウ）協定にもとづくものではなく、また、指揮権がアメリカの任命する司令官に委ねられるなど、国連憲章に定められる国連軍とは性質を異にするものであった。

今日では、国連平和維持活動（PKO）^㉔に従事する部隊を国連軍と呼ぶことがある。PKOは安保理決議によって設置され、関係国からの同意を得たうえで派遣されるべきこと（同意原則）、中立的性格を保持すべきこと（中立原則）、火器の使用は（エ）目的に限られるべきこと（（エ）原則）などの原則により規律される。PKOには、戦闘停止後に紛争の拡大防止のために派遣される軍事監視団や、対立する勢力が平和的に選挙を行うことができるよう選挙の不正や選挙妨害を監視する選挙監視団、紛争地域での戦闘の再発防止のための交戦部隊の引き離しなどを主な任務とする（オ）がある。

冷戦終結後にPKOが頻繁に派遣されるようになると、国際社会の平和と安全

の維持における国連の存在感は増した。しかし、2003年にアメリカとイギリスなどから成る多国籍軍が安保理の承認を受けずに武力行使をしたイラク戦争に現れるように、国連が大国の行動を律する力を持っているとは言い難い状況もある。

国連設立60周年にあたる2005年、当時の国連事務総長コフィ＝アナンは「より大きな自由に向けて」と題する報告書のなかで、国連改革の必要性を説いた。とりわけ、安保理に関しては、加盟国数が国連設立当初の51カ国から193カ国へと大きく拡大したにもかかわらず、常任理事国が設立当時のままであることなどが問題視されている。安保理改革のほか、財政状況の改善やPKOの見直しなど、様々な改革が必要とされている。改革を通じて、国連が21世紀の国際社会が直面している諸問題の解決においてより大きな役割を果たすことが期待されている。

【設問1】文中の（ア）～（オ）に入る最も適切な語句を、解答欄I－甲のア～オに記入せよ。

【設問2】下線部①に関連して、国連加盟国に関する以下のa～cの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄I－乙のa～cに記入せよ。

- a. 1971年に、中華人民共和国が国連から追放され、中華民国の代表権が承認された。
- b. 国連発足当時の加盟国は連合国に限定されており、日本、ドイツ、イタリアなどの枢軸国については、国連憲章に旧敵国条項が盛り込まれたが、この条項はすでに削除されている。
- c. 加盟の承認は、総会の勧告にもとづいて、安保理によって決定される。

【設問3】下線部㉔に関連して、安保理常任理事国に関する以下のd～gの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄I－乙のd～gに記入せよ。

- d. 安保理における決定に際して、常任理事国が棄権した場合は、拒否権を行使したものとみなされる。
- e. 安保理において、審議される事項が手続き事項か実質事項かを決定する場合には、常任理事国は拒否権を行使することはできない。
- f. 安保理において、実質事項について決定する場合、常任理事国5カ国を含む9カ国の賛成が必要である。
- g. 緊急特別総会の招集にあたっては、すべての常任理事国の賛成が必要である。

【設問4】下線部㉕に関連して、朝鮮戦争について述べた以下の文章の（カ）に入る最も適切な語句を、解答欄I－甲のカに記入せよ。

1950年の第5回国連総会において、常任理事国の拒否権によって安保理が機能しない場合に、総会が武力行使を含む措置について審議や勧告を行うことを定めた「（カ）」決議案が採択された。

【設問5】下線部④に関連して、日本のPKOについて述べた以下の文章の（ A ）～（ F ）に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、その番号を、解答欄I-乙のA～Fに記入せよ。

1992年のPKO（国連平和維持活動）協力法の制定まで、日本政府は自衛隊の海外派遣を違憲とする立場を取っていた。しかし、1991年の（ A ）戦争に際して、日本政府が多額の財政支援を提供した一方で人員を派遣しなかったことについて、アメリカなどがこれを批判したのを契機に、日本政府は国連平和維持活動のために自衛隊を海外へ派遣することを決定した。1992年には、PKO協力法にもとづき、自衛隊が（ B ）に派遣された。これが、自衛隊のPKO参加の初めての事例となった。

日本のPKOは、次のような「PKO参加5原則」にもとづいている。

- ① 紛争当事者の間で（ C ）合意が成立していること
- ② 紛争当事国および紛争当事者が、PKO活動の受け入れに同意していること
- ③ 中立的立場を厳守すること
- ④ 以上の①～③のいずれかが満たされない場合には、（ D ）することができること
- ⑤ 武器使用は、（ E ）の生命等の防護のための必要最小限のものを基本とすること

なお、上記⑤については、2015年にPKO協力法が改正され、国連職員や民間人らの防衛のための武器使用、いわゆる（ F ）も可能になった。

[語群]

- | | | |
|-------------|-----------|--------------|
| 1. アフガニスタン | 2. イラク | 3. 駆けつけ警護 |
| 4. カンボジア | 5. 交戦 | 6. 交戦部隊の引き離し |
| 7. 国際平和共同対処 | 8. 人道的介入 | 9. 専守防衛 |
| 10. 停戦 | 11. 撤収 | 12. 難民 |
| 13. 東ティモール | 14. 南スーダン | 15. 要員 |
| 16. 要人 | 17. ヨルダン | 18. 湾岸 |

【設問6】 下線部㉔に関連して、国際社会における武力行使について述べた以下の文章の（キ）と（ク）に入る最も適切な語句を、解答欄I-甲のキとクに記入せよ。

国連憲章第2条4項は、「すべての加盟国は、その国際関係において、武力による威嚇又は武力の行使を、いかなる国の領土の保全又は政治的独立に対するものも、また、国際連合の目的と両立しない他のいかなる方法によるものも慎まなければならない」と規定し、加盟国による武力行使を原則として禁止している。他方で、国連憲章第51条は、加盟国に対して武力攻撃が発生した場合、加盟国が（キ）を行使することを認めている。ただし、同規定は、「この（キ）の行使に当たって加盟国がとった措置は、直ちに安全保障理事会に（ク）しなければならない」とも定めている。

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、下の設問（設問1～設問10）に答えよ。（50点）

経済のしくみを理解するには、誰が、いつ、どこで、何をするのか、について整理するとよい。「誰が」については、活動内容の違いから、家計、企業、政府の3つに分類する。この3つの代表的な経済の担い手は、（ア）と呼ばれている。

「どこで」については、市場をイメージするとよい。たとえば、生産された私的財を取引する市場を財市場、（A）としての労働サービスを取引する市場を労働市場と呼ぼう。また、労働以外の（A）や金融資産などを取引する市場を、抽象的な1つの市場とみなし、資本市場と呼ぶことにしよう。

「何をするのか」について、上の3つの市場における（ア）の役割をまとめると、次のようになる。

家計は、労働と資本を（a）し、財を（b）する。

企業は、労働と資本を（c）し、財を（d）する。

政府は、労働、資本、財を（e）する。

こうした市場取引を通して、個々の（ア）は相互につながっている。（ア）間の財・サービスや貨幣などの流れを、経済循環という。経済循環は、人体における血流のようなものであり、経済的健全さを保つうえで不可欠である。また、国民所得を、生産・（イ）・支出の3つの側面から勘定したとき、これらが互いに一致することを、経済循環を用いて説明することができる。

もちろん、現実には上の分類以外のケースもある。たとえば、企業は、自社の生産活動のために他社の生産物を仕入れている。このような企業間取引も経済循環に含まれる。また、政府は、税や国債などを用いて、市場では供給されない財・サービスを供給している。

「いつ」については、経済指標を計測するために、様々な期間が利用される。たとえば、日本の財政法などでは、4月1日から翌年の3月31日までの1年間を（B）と定めており、この期間の政府支出や民間企業の経済状態などが発表

されている。また、フローの指標だけでなく、国富などの（ウ）の指標についても発表される。

誰が、いつ、どこで、何をするのか、を整理したら、次は、どのように、と、なぜ、を考えるのが自然だろう。「どのように」については、個々の（ア）に選択の自由が保障されているかどうか、また、経済的、技術的に可能かどうか^①などが重要となる。「なぜ」については、（ア）の選択の要因、すなわち、インセンティブが何であるのかを解明することが重要である。^②

【設問1】文中の（ア）～（ウ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅱ－甲のア～ウに記入せよ。

【設問2】文中の（A）と（B）に入る最も適切な語句を、次の語群から1つ選び、その番号を、解答欄Ⅱ－乙のAとBに記入せよ。

[語群]

- | | | | |
|---------|---------|---------|--------|
| 1. 会計年度 | 2. 管理職 | 3. 原材料 | 4. 四半期 |
| 5. 周期 | 6. 熟練労働 | 7. 生産要素 | 8. 暦年 |

【設問3】文中の（a）～（e）に入る最も適切な語句の組み合わせを、次の1～6のうちから1つ選び、その番号を、解答欄Ⅱ－乙に記入せよ。

	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
1.	需要	供給	需要	供給	供給
2.	需要	供給	供給	需要	需要
3.	需要	供給	供給	需要	供給
4.	供給	需要	供給	需要	需要
5.	供給	需要	需要	供給	需要
6.	供給	需要	需要	供給	供給

【設問4】下線部㉑に関連して、以下の文章の（エ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅱ－甲のエに漢字4字で記入せよ。

労働市場の需給状況を示す指標の1つに、（エ）倍率がある。（エ）倍率とは、ハローワークに登録された月間（エ）数を、月間有効求職者数で除したものである。

【設問5】下線部㉒に関連して、インターネットなどを利用した企業間取引を表す最も適切な略語を、次の1～3のうちから1つ選び、その番号を、解答欄Ⅱ－乙に記入せよ。

1. B to B 2. B to C 3. C to C

【設問6】下線部㉓に関連して、以下の文章の（オ）と（カ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅱ－甲のオとカに漢字で記入せよ。

財政法第4条は、「国の歳出は、公債又は借入金以外の歳入を以て、その財源としなければならない。但し、（オ）費、出資金及び貸付金の財源については、国会の議決を経た金額の範囲内で、公債を発行し又は借入金をなすことができる。」と規定している。この但書にある例外的な公債を、（カ）国債という。

【設問7】下線部④に関連して、市場では供給されない財・サービスの1つに、国土保全がある。国土保全に関する以下の文章の（ C ）～（ E ）に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、その番号を、解答欄Ⅱ-乙のC～Eに記入せよ。

1950年、国土開発の基本となる国土総合開発法が施行された。この法律にもとづき、1962年に、「地域間の均衡ある発展」を基本目標として、（ C ）計画がスタートした。その後、経済社会の変化を反映させながら、1998年の「21世紀の国土のグランドデザイン」まで、5次にわたる計画が策定された。2005年には、国土総合開発法が改正、改称され、（ D ）計画法が成立し、2008年に（ D ）計画がスタートした。この計画では、全国計画と（ E ）計画の二本立てになっており、国土計画の分権化が進められた。

[語群]

- | | | |
|-----------|-----------|---------|
| 1. 過疎地域 | 2. 経済社会基本 | 3. 広域地方 |
| 4. 国土形成 | 5. 国土調査 | 6. 国土利用 |
| 7. 全国総合開発 | 8. 地域振興 | 9. 地方 |
| 10. 都市 | | |

【設問 8】 下線部㉔に関連して、以下の文章の（キ）～（ケ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅱ-甲のキ～ケに記入せよ。ただし、クとケは漢字で記入せよ。

株式会社の多くは、株主や債権者などの利害関係者に対し、自社の財政状態、経営成績および（キ）に関する情報を提供している。財政状態を示す計算書を、（ク）対照表、あるいは、バランスシートという。（ク）対照表は、過去から蓄積された資産や負債の状態に関する企業情報が集約されている。

企業の経営成績を示す計算書としては、一定期間における収益と費用の状態をまとめた（ケ）計算書がある。さらに、近年では、現金や預金などの資金の流れの実態を示す（キ）計算書が作成される。これらの計算書から、フローに関する企業情報を読み解くことができる。

【設問 9】 下線部㉕に関連して、以下の文章の（F）～（H）に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、その番号を、解答欄Ⅱ-乙のF～Hに記入せよ。

世界人権宣言第1条は、「すべての人間は、生れながらにして自由であり、かつ、（F）と権利とについて平等である。人間は、理性と（G）とを授けられており、互いに（H）の精神をもって行動しなければならない。」と述べている。

〔語群〕

- | | | |
|-------|---------|-------|
| 1. 義務 | 2. 幸福追求 | 3. 信条 |
| 4. 尊厳 | 5. 知性 | 6. 同胞 |
| 7. 博愛 | 8. 奉仕 | 9. 良心 |

【設問10】 下線部㉔に関連して、著書『ゆたかな社会』において、消費者の消費欲求が企業の宣伝や流行などの影響を受けることを主張した経済学者の人名を、解答欄Ⅱ－甲に記入せよ。

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、下の設問（設問1～設問6）に答えよ。（50点）

日本国憲法第92条には地方公共団体が実現すべき普遍的価値として「地方自治の（ア）」が掲げられており、地方自治のあり方が規定されている。この規定に関しては、（イ）自治と住民自治の2つからなるとする考え方がよく知られている。（イ）自治とは、中央政府から一定程度独立した地方公共団体が自らの機関や財源をもとに地方政治・行政を行うことである。住民自治とは、地域の住民の意思にもとづいて地方公共団体の政治・行政が行われることである。住民自治の理念は、（A）の「地方自治は民主政治の最良の学校、その成功の最高の保証人なりという格言の正しいことを示すものである」との言葉に体现されている。

まずは前者の（イ）自治の状況についてみてみたい。1990年代までのわが国は中央集権的な性格が強く、地方自治があまり進んでいるとはいえなかった。とりわけ、国または他の地方公共団体の事務を行わせる（B）事務が地方公共団体の事務の多くの部分を占めていたことはその典型である。

しかし、1999年に成立した（C）一括法により、（B）事務は廃止され、地方公共団体が自主的に処理する自治事務を地方公共団体の事務の原則とし、国または他の地方公共団体から依頼される事務は、（D）事務として例外的な取り扱いとした。また、（D）事務に関しても、法解釈などにおいて不服がある場合は、国の一方的な指揮監督に従うのではなく、地方公共団体は国地方（ウ）委員会に申し出ることとなった。

権限の地方分権は進んだものの、財源の地方分権はなかなか進まないとの見方もある。地方公共団体の歳入における自主財源の割合は少なく、その財政状況を（E）自治と揶揄する声もあった。こうした状況を改善しようと、2004年からは三位一体の改革が行われた。とはいえ、一般財源を減少させられた地方公共団体は④厳しい財政運営を強いられただけで、地方の財政的自立は進まなかったという評価もある。

次に後者の住民自治についてみてみたい。憲法第95条には、1つの地方公共団体のみに適用される特別法の制定は、その地方公共団体の住民投票において過半^⑤

数の同意を得なければならない、とする規定がある。これに加えて、住民には④直接請求権があり、地方自治法にはこの権利に関連する各種制度が規定されている。また、地方自治法の規定とは別に住民投票条例を制定している地方公共団体も多い。こうした条例にしたがい、1999年には（ F ）河口堰建設問題をめぐって住民投票が行われた結果、その河口堰設置が阻止された。

さらに、住民自治への草の根の動きとして、市民運動や住民運動がある。地方公共団体もこうした運動を積極的に支援することがある。住民運動を支援した行政学者である松下圭一の掲げた理念である（ エ ）・ミニマムを取り入れ、東京都は、社会資本等の整備のための行政計画を策定し、国の掲げるナショナル・ミニマムに対抗しようとした。また、1990年に、川崎市では、市民による行政監視を支援する市民（ オ ）制度を設けた。

【設問1】文中の（ ア ）～（ オ ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅲ－甲のア～オに記入せよ。

【設問2】文中の（ A ）～（ F ）に入る最も適切な語句を、次の語群から1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－乙のA～Fに記入せよ。

[語群]

- | | | | |
|---------|----------|---------|---------|
| 1. ブライス | 2. トックビル | 3. バーク | 4. 行政 |
| 5. 法定受託 | 6. 機関委任 | 7. 固有 | 8. 地域主権 |
| 9. 地方分権 | 10. 地方創生 | 11. 七割 | 12. 五割 |
| 13. 三割 | 14. 信濃川 | 15. 吉野川 | 16. 淀川 |

【設問3】下線部④に関連して、この改革が始まった当時の内閣総理大臣の氏名を、解答欄Ⅲ－甲に漢字で記入せよ。

【設問4】下線部⑥に関連して、以下のa～dについて、一般財源に当たるものには数字の1を、特定財源に当たるものには数字の2を、解答欄Ⅲ－乙のa～dに記入せよ。

a. 地方交付税 b. 地方債 c. 地方税 d. 国庫補助金

【設問5】下線部⑦に関連して、以下の文章の（カ）と（キ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅲ－甲のカとキに記入せよ。

政策決定はできるだけ住民に近い地方公共団体が担い、中央政府の役割は地方公共団体が処理できない事柄に限定すべきとする（カ）性原理が、中央地方関係の基本であるとの主張がある。

住民自治も、身近な政策は住民が直接関与するという基本原則に立つ。たとえば、1つの地方公共団体のみに適用される特別法を国会が制定する場合、その地方公共団体の住民のみの投票で、有効投票数の過半数の同意を得なければならないことになっている。こうしたプロセスを経た特別法には、1949年の（キ）平和記念都市建設法や1950年の首都建設法などがある。

【設問6】下線部⑧に関連して、以下の文章の（ク）と（ケ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅲ－甲のクとケにカタカナで記入せよ。

日本における直接民主主義の手法として、住民が一定数の連署によって条例の制定や改廃を直接請求することを（ク）と呼ぶ。また、同じく一定数の連署によって地方公共団体の長・議員などの公職にあるものを任期満了前にその職から解任するように直接請求する制度を（ケ）と呼ぶ。

余白

余白

数 学

〔 I 〕 次の に適する数または式を、解答用紙の同じ記号の付いた の中に記入せよ。

- (1) 3つの変数 x, y, z について、 n 個の x, y, z の値の組として、次のようなデータが得られているとする。

$$(x_1, y_1, z_1), (x_2, y_2, z_2), \dots, (x_n, y_n, z_n)$$

$$\text{ただし, } x_i = i, y_i = i^2, z_i = 2^i \quad (i = 1, 2, \dots, n)$$

このとき、変数 y のデータの平均値 \bar{y} は $\frac{1}{6} \left(\text{ア} \right)$ であり、
変数 z のデータの平均値 \bar{z} は $\frac{2}{n} \left(\text{イ} \right)$ である。

変数 x のデータの分散 s_x^2 は $\frac{1}{12} \left(\text{ウ} \right)$ であり、変数 z の
データの分散 s_z^2 は $\frac{4(2^n - 1)}{3n^2} \left(\text{エ} \right)$ である。

変数 x と変数 y のデータの共分散 s_{xy} は $\frac{1}{12} \left(\text{オ} \right)$ であり、
変数 x と変数 z のデータの共分散 s_{xz} は $\frac{1}{n} \left(\text{カ} \right)$ である。

- (2) サイコロを4回投げるとき、1の目も3の目も少なくとも1回は出るような目の出方は キ 通りある。1から3の目のどの目も少なくとも1回出る目の出方は ク 通りある。出た目のうち、最大の目が5で、最小の目が2であるような目の出方は ケ 通りある。 a, b ($1 \leq a < b \leq 6$) を決める。出た目のうち最小の目の値が a で、最大の目の値が b であるような目の出方は a, b を用いて表すと コ 通りある。

[II] 3つの数列 $\{a_n\}$, $\{b_n\}$, $\{c_n\}$ について次の問いに答えよ。

(1) 数列 $\{a_n\}$ が漸化式

$$a_1 = 2, \quad a_{n+1} = \frac{na_n + a_1}{n+1} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

を満たすとき、一般項を求めよ。

(2) 数列 $\{b_n\}$ が漸化式

$$b_1 = 3, \quad b_{n+1} = \frac{b_n + nb_1}{n+1} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

を満たすとき、一般項を求めよ。

(3) どのような2つの自然数 m, n に対しても、

$$c_1 = 4, \quad \frac{mc_m + nc_n}{m+n} \leq c_{m+n} \leq \frac{nc_m + mc_n}{m+n}$$

を満たす数列 $\{c_n\}$ について、 c_2, c_3 を求めよ。また、数列 $\{c_n\}$ はただ1つに定まることを示し、その一般項を求めよ。

[III] xy 平面上に曲線 $C: y = x^2$ と定点 $D(0, d)$ ($d > 0$) をとる。傾き m の直線 l が曲線 C と2点 $A(a, a^2)$, $B(b, b^2)$ ($b < a$) で交わり、さらに y 軸と点 $E(0, e)$ ($e < d$) で交わるとする。また、 $\triangle ABD$ の面積を S とし、曲線 C と直線 l で囲まれた部分の面積を T とする。次の問いに答えよ。

(1) b と e および T を a, m を用いてそれぞれ表せ。また、 S を a, d, m を用いて表せ。

(2) m を定めたとき、 a の取り得る値の範囲を d, m を用いて表せ。

(3) 傾き $m = \sqrt{8d}$ を一定に保ちながら直線 l が動くとき、 S が最大となるときの a の値と S の値を d を用いてそれぞれ表せ。

(4) 傾き $m = \sqrt{3d}$ を一定に保ちながら直線 l が動くとき、 $S = T$ となるときの a の値と S の値を d を用いてそれぞれ表せ。